

## 放射線治療センター新規開設 より質の高いがん治療の実現に大きな前進

放射線治療とは、手術・抗がん剤療法とならぶ三本柱の1つとして行われていたがん治療です。がん治療の発展は目覚ましく、中でも放射線治療の分野は近年飛躍的に進歩しました。以前は手術でしか治せないと思われていたがんが、放射線治療でも手術と同じような治癒が期待できるようになりました。

### 進歩するがん治療と放射線治療

放射線治療センターは、手術・抗がん剤療法とならぶ三本柱の1つとして行われていたがん治療です。がん治療の発展は目覚ましく、中でも放射線治療の分野は近年飛躍的に進歩しました。以前は手術でしか治せないと思われていたがんが、放射線治療でも手術と同じような治癒が期待できるようになりました。



放射線治療センター長  
松山圭夫

今月から赴任しました。  
よろしくお願いいたします。

### より充実したがん治療の拠点施設

2012年4月、荒尾市民病院は新放射線治療センターを開設しました。本院はこれまで地域がん診療連携拠点病院としてがん診療に力を入れて、放射線治療を行ってきましたが、さらなるがん診療の質の向上を目指し、最新の放射線治療機器を導入して独立別棟を建設、新放射線治療センターとして、より充実したがん治療を提供することができるようになりました。

放射線治療とは、手術・抗がん剤療法とならぶ三本柱の1つとして行われていたがん治療です。がん治療の発展は目覚ましく、中でも放射線治療の分野は近年飛躍的に進歩しました。以前は手術でしか治せないと思われていたがんが、放射線治療でも手術と同じような治癒が期待できるようになりました。

放射線治療とは、手術・抗がん剤療法とならぶ三本柱の1つとして行われていたがん治療です。がん治療の発展は目覚ましく、中でも放射線治療の分野は近年飛躍的に進歩しました。以前は手術でしか治せないと思われていたがんが、放射線治療でも手術と同じような治癒が期待できるようになりました。



放射線治療センター外観

### かかりつけ医を通じてご相談を

今回導入した放射線治療機器は熊本大学附属病院とほぼ同等の最新機器で、より効果的で体に負担の少ない治療を提供することができます。放射線治療は放射線治療センターで、自分自身で治療を受けるのではなく、かかりつけ医を通じて相談してください。

### 放射線治療とはどんな治療？

放射線と聞くと、怖い・正体がわからない、というイメージを持つ人もいますが、放射線の正体は「目にみえない特殊な光」です。その特殊な光をがんに向かって体の外から当て、がんを縮小するのが放射線治療です。懐中電灯の光を体に当てても痛くないのと同じで、放射線治療中に苦痛などを感じることはありません。治療器の専用台に、10分程度横になっただけです。体への負担が比較的少ない治療ですので、高齢・合併症などで手術が難しい人でも受けられる場合があります。元気な患者さんなら通院で治療することもできます。

## 荒尾市制施行 70 周年



～夢をつないだ70年 さらに未来へ はばたけ荒尾～

政策企画課企画統計係  
☎ 63-1274 FAX 64-0940  
arao-70th@city.arao.lg.jp

## 戦後の石炭政策の変遷(1)

荒尾史を振り返る-③



平成23年にリニューアルした万田坑内の職場



昭和25年頃の四ツ山坑

戦後の「復興は石炭から」の政策のもと、荒尾・大牟田は「石炭のまち」としていち早く立ち上がり、活気にあふれていました。しかし、朝鮮戦争の特需ブームが去ると不況が深刻になり、石炭産業にも大きな打撃を与えました。さらに追い打ちをかけたのが石炭から石油へのエネルギー転換の流れでした。安い石油を求める声が産業界から起こりはじめ、「高炭価問題」が生じました。「黒いダイヤ」と呼ばれ、戦後日本の再建を支えてきた石炭でしたが、次第に苦境に立たされていきました。徐々に衰退していく石炭業界としては合理化の波は避けられず、昭和34年4月、三井鉱山は経営する九州・北海道六山の各組合に一斉に6千人の勇退提案をします。三池を除く他五山の組合が平穏に解決していく中で、三池労働組合は会社提案の白紙撤回を求めて闘争を続けました。そして昭和35年1月、三井鉱山はついに三池の各坑を職場閉鎖し、労組側も無期限ストライキに入りました。三井三池争議の始まりです。283日にも及んだ、わが国の労働運動史上未曾有の抗争は互いに主張を譲らず、何度も衝突を繰り返しました。しかし、労使共同のもとに出された「平和宣言」によって、ようやく解決しました。争議が終結し、操業が再開されたことは、炭鉱とともに生きてきた人々にとって共通の喜びだったことでしょう。

## 70周年記念冠事業

～申請受付中～

荒尾市体育協会加盟団体による

第9回

スポーツ競技大会



荒尾市体育協会に加盟している団体のスポーツ大会です。5月～11月に、15種類のスポーツ大会が行われます。7月は2つの大会が行われます。

第52回  
荒尾市陸上競技選手権大会

【期日】 7月1日(日)

【場所】 陸上競技場

市民体育祭水泳競技大会

【期日】 7月15日(日)

【場所】 市民プール

☎ 荒尾市体育協会 ☎ 62-5163

マジック釣り大会

ラムサール条約登録湿地を目指す日本最大級の荒尾干潟で、今年もマジック釣り大会を開催します。

全国でも珍しい筆を使ったマジック釣りを一度体験してみませんか。



【期日】 7月28日(土)

【場所】 荒尾漁協と荒尾干潟

☎ 荒尾マジック釣り実行委員会事務局 ☎ 63-1454

第19回

あらお荒炎祭

今年も4つの炎をシンボルに、市民が一丸となってあらお荒炎祭を開催します。行灯パレードや総踊り、あらおクインコンテストなど、楽しいイベントがたくさん。みんなで盛り上げましょう！



【期日】 8月4日(土)

【場所】 あらおシティモール駐車場

☎ あらお荒炎祭実行委員会事務局 ☎ 63-1133

### 特定健診を受けましょう！

【実施期限】

12月28日(金)

【健診内容】

採血・検尿・身体計測・血圧・視力・診察(心電図、眼底検査は医師の判断で実施)

【対象者】

40歳～74歳の国民健康保険加入者

【料金】 1,000円

(非課税世帯、70歳以上無料)

☎ 健康生活課国保年金係 ☎ 63-1327

※荒尾市医師会の特定健診実施機関は、健康生活課から送られた受診券に同封されている案内で確認してください。

### クーポンによる女性特有のがん検診

【実施期間】

平成24年7月2日(月)～

平成25年2月28日(木)

【検診内容】

- ・マンモグラフィ撮影
- ・乳がん視触診検査
- ・子宮頸がん検診(前排尿)

【対象】

荒尾市に住んでいる人で、荒尾市規定のクーポン券を持っている人

【料金】 無料(クーポン利用時)

※15ページに詳しく掲載しています。

☎ 保健センター ☎ 63-1133

### ●受診券やクーポン券を受け取ったら…●

受診には予約が必要です。実施日の2週間前までに市民病院健康管理センター(☎ 62-4480)へお電話ください。

看護師・看護補助者 随時募集中  
詳しくは荒尾市民病院ホームページをご覧ください